日本国際飢餓対策機構(Japan International Food for the Hungry: 略して JIFH) は、イエス・キリストの精神に基づいて活 動する非営利の民間海外協力団体 (NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、 教育支援、緊急援助、人財育成、海外スタッフ派遣、飢餓啓発などに活動を広げてきました。 現在は、国際飢餓対策機構連合(Food for the Hungry International Federation) の一員として、20ヵ国 60のパートナー団体と協力し、アジア、アフリカ、中 南米の開発途上国で、「こころとからだの飢餓」に応える活動をしています。

★何かと便利な絵ポストカードセット★

~お祝いのメッセージ、結婚・転居の案内に~ 5種類のかわいい猫のキャラクターで 手書きのメッセージを届けませんか?



写真の5種類が1枚づつ入ったセットです。 1 セット 600 円 送料:日本全国300 円 ◎サポーターやまとめ買いの方に特典 ①現在ハンガーゼロ、チャイルド、海外スタッフ、 JIFHいずれかのサポーターで、まとめて3 セット以上お求めで送料無料 (申込時に会員 番号をお知らせください) ②3セット以上お求めで 送料200円

【問合せ】キングダムビジネス

※①②いずれも1ヵ所へのお届け

〒540-0026 大阪市中央区内本町1-4-12NPO ビル402 TEL:06-6755-4877 FAX:06-6755-4888 メール: customer@kbwin-win.org Web: キングダムビジネスで検索。

● 森親善大使がハワイで支援コンサート 3月17日~29日、森祐理親善大使が当機

構米国パートナーの 愛の手インターナショ ナルと協力して、ハワ イ各地でコンサートツ アーを行います。詳し くは、モリユリ・ミュー ジック・ミニストリー



3/27東日本大震災支援コンサート

ワンフェスでエチオピア支援呼びかけ!

国際協力のお祭り「ワン・ワールド・フェ スティバル」が、2016年2月6日、7日に、関 テレ扇町スクエア、北区民センター、扇町 公園(大阪市北区扇町)で開催され、当機 構は、民族料理コーナー「みんなのキッチ ン」にハンガーゼロ・カフェを出店しました。



(イベントの総来場者数は2日間で約24,000人) エチオピア産のコーヒー、 フィリピン産のマンゴージュースを楽しんでいただく一方で、エチオピアの 干ばつで苦しむ人々の現状をお伝えする機会となりました。

協力金 (101,899円) は、エチオピアの支援とさせていただきました。

ボランティア協力: 大阪キリスト教短期大学

物品協力:中京医薬品(エアマスク)、メロディアン(㈱(メロディアンミニ、カフェ キャラメル他)、キリンビバレッジ・バリューベンダー(株)(ミネラルウォーター)、 キングダムビジネス㈱(ハンガーゼロ・コーヒー) ご協力感謝します。

ハンガーゼロ サポーターを 大募集中!! 4千口突破! 4 0 9 1

今すぐ▶▶▶ 各種支援の お申し込み ができます!!

に記入して、点線の 枠部分を切り取り八 ガキに貼って、下記 の大阪事務所宛に郵 送、又はこの頁をコ ピーして、ファクシ ミリで申し込みくだ ■ さい。確認のための 必要書類等を送らせ ■ ていただきます。 お電話でも申し込み ■

できます。各事務所 までおかけ下さい。

] ハンガー	ゼロ・サ	ポーターとして協力します
毎日 () \square	(1 III 1 000 III)

■ □ チャイルド・サポーター(世界里親会) になり たいので説明書(申込書)を送ってください。

- □ 海外スタッフ・サポーターとして協力します。 毎月()口 (1口1,000円)
- JIFHサポーターとして協力します。
- 毎月()口 (1口500円)
- □ 郵便自動引落し申込書を送って下さい。 ●まず右の必要事項 ■ □ その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。

t				
	•			身
٦.				₹

年 月 日▼NL 308号

FAX • 072-920-2155

■発 行 者 岩橋竜介

■発 行 所 一般財団法人 **日本国際飢餓対策機構**



フェイスブック

Webサイトアドレス http://www.jifh.org/ eメールアドレス general@jifh.org

- ■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウエブサイトで
- ●郵便振替 00170-9-68590 / 日本国際飢餓対策機構
- ●他の金融機関からの自動振替●クレジット、デジタルコンビニ

	B190
今すぐ 募金が	MP t
できます!	÷0







- 〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1
- TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCC ビル 517 号室
- TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782 〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6エマオ2階E
- TE (022)217-4611 FAX (022)217-6651 〒460-0012 名古屋市中区千代田 2-19-16 千代田ビル3F TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132
- 〒 730-0036 広島市中区袋町4-8 CLC ブックス 2F TEL (082)546-9036 FAX (082)546-9037
- 〒900-0033 那覇市久米2-25-8 メゾン久米 202号 TEL (098)943-9215 FAX (098)943-9216
 - Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa 8010 Phaeton Dr. Oakland, CA94605 TE(510)568-4939 FAX(510)293-0940

日本国際飢餓対策機構



見て見ぬふりはできない!

1 分間に17人(内12 人が子ども)

飢えのために生命を失っています。

1日に2万5,000人

1年間では約1,000万人が

日本国際飢餓対策機構 常務理事 清家弘久

「ウィーアーザワールド」 (We are the world) こ の歌を知っておられる方もたくさんいらっしゃることと 思います。1984年エチオピアを中心として東アフリカ でおこった大飢饉のためにアメリカの音楽界のスーパー スターたちが集まり、USAフォーアフリカという名前 でCDやビデオを制作し「飢餓で苦しんでいる人々のた めに何かをしていこう」と、全世界に大きな支援の輪を 作りました。その数カ月前にイギリスとアイルランド のミュージシャンが「Do they know it's Christmas time?」という歌を作り世界にアピールをしました。こ れらのことがきっかけとなって援助活動の世界に入った というNGO関係者も多くいます。

昨年から起こっているエルニーニョ現象は18年ぶりの 大きなものであると発表されています。そのためにエチ オピアでは雨季に雨が全く降らず、過去50年間で最悪の 深刻な農業被害が出ています。エチオピア政府は、80年 代に飢饉が起こった時に国際社会にアピールしなかった ために被害が拡大してしまったと反省し、政府の中に災 害・緊急援助委員会という省を設置し、これまでの緊急 援助対応をしてきました。しかし、今回の災害は広範囲

に及びエチオピア政府自身が決めた220億円以上の支出 では足りないと国際社会にアピールしています。

FHエチオピアも直ぐに緊急援助対策の行動を始めて います。一つのNGOでは太刀打ち出来ないほど広範囲 にわたっているので、他のNGOと協働しています。 JIFHも被害がこれ以上拡大しないように支援をさせてい ただきます。今月号にエチオピア緊急援助支援の特集を 組んでいますので、ぜひお読みください。

先ほどの「Do they know it's Christmas time?」 の歌詞の中に「Well tonight thanks God it's them instead of voul 「それ(飢餓の現状)があなたの代わ りに彼らであったことを神に感謝しよう」というところ があり、ミュージシャンの中で大きな論争があったそう です。私たちは見て見ぬふりはいくらでもできます。し かし、現実を見てもそれが彼らであったことに感謝はで きません。私の仲間が、兄弟が、家族が苦しんでいると 現実を直視し、自分のこととして感じてくださる皆さん と共に飢餓対策は進んでいきます。ハンガーゼロを目指 して。

「あなたの心を…手を閉じてはならない」(聖書)



「この世を去る時が来ても、これで安心して逝ける。 子どもや孫たちの世代は食べ物が無くて飢えに苦し むことは、もうないのだから」。

ケニアの貧しい農村ニャカチの共同貯水池の地に 重機が入った日、土地の提供者のおばあさんの目に は安堵と喜びの涙が光っていました。



私たちの手で生まれた共同貯水池

ニュースでご紹介した、JIFHによ るVOC (地域変革) セミナーは、

「自分たちには何もない」と思い 道具を使って自分たちの手で掘りで劇的に変えられたのです。 始めた「共同貯水池」は、それを聞 し出を受けたのです。

ところが、土地の調査が済み、 村側で書類を整えても事態はなか なか動きません。

村人からは「こんな風に何もしな。チの人たちの喜びと期待は言葉に、で、野菜や穀物を作ります。」と語 いでいていいのか?」「政府がや できないほど大きいものでした。 らないなら、また自分たちの手で「村の子どもたちが飢えに苦しむ それぞれの畑に水を引き、農業ト 掘り始めよう!]という声さえ上がという心配は、もう要りません。 りました。でも、「やっぱり、今度 私たちの手で水問題を解決した の一歩についての話し合いを始め もダメなんだ | というような諦め んです。これからは、私たちの手 ています

2015年10月号の飢餓対策 の声は一切聞かれませんでした

これで野菜や穀物を作れる!

ついに2016年1月12日、煩雑な 込んでいたニャカチの人たちの目 政府の手続きが完了し、共同貯水 を、自分たちに与えられている可 池に重機が入りました。過去50年 能性、将来の希望へと向けまし間、ニャカチの人々の上に重くのし た。村のみんなで楽しく語りながかかっていた水問題。援助はいつ ら描いた「10年後の姿」。その実 来るのかと淡い期待を抱きつづけ 現に向け、セミナー後に手持ちの た50年が3日間のVOCセミナー

例年にない時期はずれの大雨 きつけた地元自治体から援助の申 に工事が中断された時も、人々は ポンプを借りて来て雨水を汲みだ し始めました。

「これは、誰かに作ってもらっ た貯水池ではない。私たちが作っ 政府の手続きが手間取る中、 た貯水池です!] そう語るニャカ



るニャカチの人達は、貯水池から レーニングを受けたいと、既に次

村の共同貯水池が水で一杯に なる日は、もう遠くはありません。 しかしニャカチの人たちのこの持 続可能な村作りの歩みを支え、最 大限に活かすためのトレーニング や手助けが、まだ必要です。どう かハンガーゼロサポーターとなっ て人々を励まし、共に歩んでくだ さい。

ハンガーゼロ・サポーターとなって 応援ください。最終面やウエブサイ トからお申込みができます。



水問題だけでなく、村の様々な課題について話合いが活発化してきています。



フィリピン台風27号 被災者支援の報告 ハンズ・オブ・ラブ・フィリピン 酒井 保

昨年12月中旬にフィリピン中部を襲った台風27号 (現地名ノナ) は、私た ちの活動地である東ミンドロ州にも大きな被害の爪痕を残しました。ハンズ・

オブ・ラブ・フィリピンはJIFHの支援を受け、地域のキリスト教会の協力の下、 緊急支援物資をクリスマス前の12月22日、23日に2つの県、7ヵ所で 900人を対象に配布させていただきました。

現在、復興支援のための情報収集を続けています。

被災住民のニーズを調査して支援活動を継続中

支援から取り残された人たち

区では大規模な地滑りが発生し、 1つの村が壊滅的な打撃を受けまの当面の生活支援はありません。 した。発生が日中だったことと比 較的ゆっくりの地滑りだったこと から村人は避難できました。もし 危険は続いており、政府は元の場

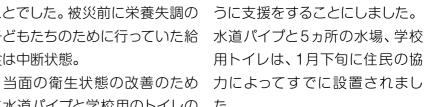
るということですが、これだけ大 規模な移転先を探すのは簡単では 北部にあるバコ県バヤナン地ありません。死者が出なかったた めか、1月末現在、政府による住民

学校と子どもたちへの給食支援

被害をうけた生活設備の中で これが夜だったら、数千人が生き 水道は一部復旧。もとの校舎は使 埋めになっていたところです。上えないので、テントを張っての再 流は不安定な状態で二次災害の 開となっています。子どもたちの 間で下痢が流行しており、先日1人 所での復旧は無理と判断していまの子どもが病院で亡くなったとの す。代替地を探して村の復興をす ことでした。被災前に栄養失調の 子どもたちのために行っていた給 水道パイプと5ヵ所の水場、学校 食は中断状態。

> に水道パイプと学校用のトイレのた。 設置。そして給食が再開できるよ





給食は2月10日より、バヤナン 地区で500人、隣接しているマヤ ビッグ地区で91人の子どもたち を対象に3月末まで保護者の協 力でおこなう予定です。給食の内 容は、インターナショナル・ケア・ ミニストリーより贈与されたマナ パック (乾燥野菜、ビタミン等を お米にまぜてパックしたもの) が 21,600食分の予定です。

※募金の際は「フィリピン台風」と 明記をお願いします。ウエブサイ トからクレジットカードも可。



2 JIFH NEWS LETTER JIFH NEWS LETTER 3

エチオピアで食糧・水不足深刻に

エルニーニョで干ばつ拡大、1千万人が危機的状況に



による降雨量不足のため、エチオ と予測しています。特にFHエチオ は、1020万人に上っています。今になっています。 回の干ばつは過去50年で最悪で あり、多くの地域で収穫に深刻 な影響を与えています。干ばつ 響は全ての面で、2011年のアフリ カの角で発生した被害をすでに超

2015年のエルニーニョの影響 8ヵ月間、さらに深刻化するだろう も明らかになっています。 ピア全土で食糧援助が必要な人々 ピアの活動地での食糧不足は深刻 るのが女性と子どもです。水を探

水を求めて居住場所移動

は人々のみならず、貴重な財産でた調査では、干ばつの影響で水不 ある家畜の健康状態の悪化と大足が深刻化し、住民が水を手に入状態を維持することが困難になっ 量死も引き起こしています。国連 れるために往復最大12時間かけ の報告によると、この干ばつの影なければならない地域も出ている ことがわかりました。さらに、多くいます。元々清潔な水へのアクセ の地域で人々は生活用水と家畜の えており、2016年に入ってからの 水を得るために川岸の地域に移住 状況に加え、今回の干ばつの影響



緊急支援として水資源確保を行うオロミア州ジーウェイ(2016年2月)



を余儀なくされているということ

水不足で特に影響をうけてい すために多くの子どもたちが学 校を休まざるをえなくなっていま す。女性と子どもたちは、この負 FHエチオピアが活動地で行っ 担によって健康状態が悪化してき ています。さらに、水不足で衛生 ており、アムハラ州の7-8地域で は、疥癬が流行の兆しを見せて スが困難で、食糧供給も不安定な で人々の生活は、急速に悪化して います。

地元FHは33万人に食糧配布

現在、FHエチオピアは、4つの 州(アムハラ、ベンシャングル・グ ムズ、オロミア、そして南部諸民族 州) にある15の地域で活動してい ます。干ばつの影響を受け、15地 域に住んでいる47万36人に緊急 食糧支援と食糧以外の支援が行







われました。このうち7割にあた 族が食糧を得ることが困難になっ る32万9839人の食糧の必要に応 ています。家畜が死んでしまった えることができました。2015年~ ことと農業で収入を得る機会が 16年、支援地域の食糧の全必要 限られて、家庭の現金収入が減っ に応えるには、推定3万トンの食 ています。元々貧弱な食糧備蓄が 糧が必要になります。

次の雨季までより困難に

年の1月以降、さらに悪化し、史の雨季までの水の確保が困難な 上最悪になる可能性があります。 2015年の降雨不足で農業生産が 平均以下となったため、すでに家の人々をぜひご支援ください。

早々と枯渇、収入減少に加えて、 予想される主食の価格高騰が重な ると、家庭で最低限必要な食糧が 干ばつによる食糧危機は2016 確保できなくなります。さらに、次 状態が予想されています。

厳しい状況下にあるエチオピア

応援下さい エチオピア

JIFHは、FHエチオピアと協力して 活動地域でまだ満たされていない 食糧の必要に応える一方、深刻な水 不足が予測される地域で、水源確保 のための支援を行います。

募金目標300万円

募金は、郵便振替00170-9-68590 日本国際飢餓対策機構※記入欄に 「エチオピア緊急援助」と明記。 ウエブサイトからクレジットカード もご利用になれます。お問い合わせ は大阪事務所まで。

アムハラ州セコタ地区で緊急食糧支援

アウォツ・ケグネさん (29歳) はアムハラ州セコ 夕地区に住む5人の子どもの母親です。夫と二人 で農業をして自給自足の生活をしています。セコ 夕地区はアムハラ州の中でも干ばつが発生しやす い山地で、農業に適した土地は少ない地域です。 アウォツさんによると、この地区では2年続けて 十分な雨が降らず、作物を育てることが出来てい ません。最近の収穫時期でも彼らの土地からは 150kgしか作物がとれませんでした。これでは家 族8人の食料2ヵ月分にもなりません。そのため 彼女の夫は石工の什事を求めて大きな町に行か ざるをえなくなりました。

この地域では5,000人以上の人がこれから 先5、6ヵ月ほどの間、食糧支援を必要としてい ます。FHエチオピアはアムハラ復興開発機構 (ORDA) と協力して、2015年2月から緊急食 糧支援をこの地区で始めています。

アウォツさんは語ります。「FH とORDAの支 援センターで75kgの小麦、7.5kgの豆類、2.5kg の料理用油をいただきました。これで1カ月間子 どもたちは食べることができ、学校にも行けるで



しょう。もしこのような支援がなければ、私たち家 族は仕事を求めて大きな町に移住しなければな らなくなり、子どもたちも学校へ通えなくなって教 育を受ける機会を失ってしまったことでしょう」

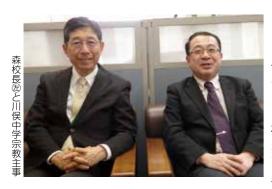
4 JIFH NEWS LETTER



学校教育の一環としての自販機設置

~清教学園中・高等学校~

支援活動にご協力くださっていまの中で、『お互いを大切にする心』 に寄付型自販機が設置されたことが話してくださいました。 が発端となり、中学、高校にも1台 ずつ自販機を置いてくださること になりました。今春4月には更に2 設置されることになります。



大阪府河内長野市にある清教ることで、自分が買った飲み物が 学園中学校、高等学校は、25年に 社会の役に立っていることを肌で わたり飢餓、貧困に苦しむ人々の 感じることができる。毎日の生活 す。2014年からは、同学園幼稚園が育って欲しい。」と森校長先生

在校生の提案で実現

その他にも、卒業生が当機構 台が追加となり、合わせて5台がのスタッフの講演を聴いたことが きっかけとなってタンザニアで宣 「年に一度報告される寄付額を見 教師として活動しておられるこ

> 鳥プロジェクト」(パン・アキ とにつながっていきます。 モトによる)が在校生の提案 によって導入されたことなど、 様々なかたちで「心の教育」 が実を結んでいることを垣間 見させていただきました。

ハンガーゼロ自販機には国際協力型に加えて、災害時対策を兼ね備えたタイプもあ

ります。キリンビバレッジの災害備蓄用ミネラルウォーター330mlとパン・アキモトの

パンの缶詰 (96セット) が提供されるタイプです (2年毎に無償で入れ替え)。 国際協

力と災害時対策を兼ね備えた自販機として関心を集めています。是非この機会にハン

ガーゼロ自販機の設置をご検討ください。(お問合せは大阪事務所: 碓井まで)

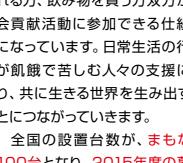
★ハンガーゼロ自販機は、設置さ れる方、飲み物を買う方双方が社 会貢献活動に参加できる仕組み になっています。日常生活の行動 と、また緊急災害に備えてパ が飢餓で苦しむ人々の支援にな ンの缶詰を備蓄する、「救缶 り、共に生きる世界を生み出すこ

> 全国の設置台数が、まもなく 100台となり、2015年度の募金 額は、2,270,490円でした。

ご協力を心から感 謝いたします。









横浜英和小学校では、26年前 から1クラスで1人の里子を支援 会で、その映画「もう一人の友達 もしていました。 してくださっています。子どもた のために が 上映されました。 ちは1ヵ月のうち1日、給食のお かずを我慢してパンと牛乳だけを 食べます。そのおかず分の給食費 支援に充てられているのです。





里親さんは小学生

~横浜英和小学校~

「パンと牛乳の日」

が、保護者のご理解を得て里子の時も、遠い国にいる貧しいお友だ取り組みとして大切」と話してく ちの為にと、パンと牛乳の日があ ださいました。現在1クラス1名 同校の卒業生、佐久間さんに りました。大学生になって私たち とって毎月1回のパンと牛乳の日 が我慢したことが本当に役に立っ 仕委員会でも里子を支援し、ウガ は忘れられない思い出となってい ていたのかを知りたい、と思った ンダの子4名、フィリピンとボリ ました。今大学生の彼女は、卒業のです。」そして「里子の国とそにアで各3名ずつ、バングラディ の生活を見て、本当に里子と家 シュで2名、カンボジアとケニア 族・地域の役に立っていることがで各1名ずつ、計14名の子ども 分かって、我慢して良かったと思たちの里親となってくださってい いました」と小学生を前に話してます。 いました。

上映会後、あるクラスを訪問し

制作に里子との出会いのドキュメ ました。映画を観て今まで手紙の ンタリー映画を製作したいと考 やり取りだけだった里子の様子を え、JIFHを通して現地の特別許 知った子どもたちは、「遠い国の 可を申請。フィリピンの里子を昨子と思っていた里子との距離が近 年夏に訪問しました。そして今年 くなったように感じました。」と 1月、英和小学校の人権教育講演 言い、里子について具体的な質問

大和教頭先生は、「子どもたち と里子をつなぐことで世界を知 り、自分たちも役に立てる事があ 佐久間さんは、「私が小学生の るのを知ってもらうのも、学校の の里子に加えて、学級委員会や奉

> 小学生の1人ひとりが、「わた しから始める、世界が変わる」の 一歩を里子の支援を通して担って くれている事を心から感謝しま す。これからも、子どもたちが世 界の現実に目を向けていって欲し いと願います。

> > (報告:吉本愛美)

幼 487 20.3 中 ごはん 牛乳 麻婆豆腐 1葉のおかか和え のり 26.8 高 602 パンと牛乳の日 高 677 -※同校では幼児から高校生まで同じ内容となっています

6 JIFH NEWS LETTER

災害備蓄に

対応可能な

タイプも!